
信じたかったこと
甲南映画祭
‘26
11/30(月)
～
12/5(土)
Instagram
公式サイト

甲南映画祭‘26　《信じたかったこと》

2026.11.30(月) – 12.5(土)

宗教とは縁遠いと言われる日本社会で、「宗教二世」をはじめ、信仰をめぐる問いがかつてないほど身近なものになっています。信仰心とは何か。人は何をもって「宗教」と呼ぶのか。今年の甲南映画祭は、信じること、信じたかったことを描いた映画を手がかりに、作品の背景とメッセージを会場の皆さんと読み解きます。初の試みとなる学生企画では、作品選びから監督を招いてのトークまで、すべて学生が担います。最終日には、昨年のテーマ《災いに向き合う》のスピンオフ上映もお届けします。

特集テーマ《信じたかったこと》



11/30（月）
「軍服を着た神様」
遠藤協監督｜2025年｜107分
© 2025 SANSARO FILM LLC

14:00–15:50　上映
16:00–17:00　トーク　遠藤協監督＆藤野陽平（慶應義塾大学）
司会：金セッピョル（甲南大学）
17:10–19:00　上映



12/1（火）
「星の子」
大森立嗣監督｜2020年｜110分
© 2020「星の子」製作委員会

16:30–18:20　上映
18:20–19:00　トーク　司会：友田義行（甲南大学）



12/2（水）
「飼育」
大島渚監督｜1961年｜105分
© 大島渚プロダクション

16:15–18:00　上映
18:00–19:00　解説　西田博至（映画評論家）



12/3（木）
「息衝く」
木村文洋監督｜2018年｜130分
© team JUDAS 2017

10:00–12:10　上映
12:10–13:00　木村文洋監督インタビュー
司会：秋元孝文（甲南大学）
17:00–19:10　上映



12/4（金）
「劇場版ごん」
八代健志監督｜2019年｜28分
© TAIYO KIKAKU Co.,Ltd./TECARAT

12:15–12:45　上映
12:45–12:55　解説　友田義行（甲南大学）

学生企画



12/4（金）
「ゆきゆきて、神軍」
原一男監督｜1987年｜122分
© 疾走プロダクション1987

16:20–18:20　上映
18:30–19:30　原一男監督インタビュー
司会：甲南映画祭学生スタッフ

ミニ特集《災いに向き合う》



12/5（土）
「港に灯がともる」
安達もじり監督｜2025年｜119分
© Minato Studio 2025

10:00–12:00　上映
12:15–13:15　安達もじり監督インタビュー
司会：図師宣忠（甲南大学）

入場無料・予約不要

会場　甲南大学 岡本キャンパス　図書館地下 視聴覚ホール

交通　阪急神戸線「岡本」駅 徒歩約10分／JR神戸線「摂津本山」駅 徒歩約12分

お問い合わせ　甲南大学文学部事務室（bun@adm.konan-u.ac.jp）

主催　甲南大学文学部（甲南映画祭実行委員会）

